

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

ロボット支援前立腺全摘除術の治療成績に関する多機関共同研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】 杉山隆（病院長）

【研究責任者】 雑賀隆史（愛媛大学医学部泌尿器科 教授）

【研究代表者】 雑賀隆史（愛媛大学医学部泌尿器科 教授）

【研究の目的】

過去に愛媛大学または聖路加国際病院でロボット支援前立腺全摘除術治療を受けられた患者さんの診療録（カルテ）の情報および試料を利用し、治療方法や有効性について評価する研究を行うことといたしました。この研究は前立腺がんにおける有効な治療方法の検討を目的としたものであり、その結果は今後の診療にも役立てられると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2011年9月から2022年12月に愛媛大学医学部附属病院、または聖路加国際病院を受診された方のうち、前立腺がんと診断されロボット支援前立腺全摘除術治療をうけられた患者さん

（利用するカルテ情報）性別、年齢、治療時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、病理検査データ、治療状況 等

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究機関と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータ/試料は、名前や住所など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で、CD-Rに保存した電子ファイルを郵送する、あるいはパスワードで保護されたファイルでEメールにて送付することによって愛媛大学病院に集められます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者> 愛媛大学医学部泌尿器科 雑賀隆史 三浦徳宣

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院泌尿器科 三浦徳宣

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5356